



ミズノ株式会社

第112期（2025年3月期）

第1四半期 決算説明資料

2024年8月9日

- ・この説明資料には、2024年8月9日現在での将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。
- ・世界経済・競合状況・為替の変動等に関わるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。



- ✓ 売上高、各区分利益がいずれも1Qとして過去最高
- ✓ 営業利益率、経常利益率、四半期純利益率が1Qとして過去最高
- ✓ グローバルでサッカーとインドアスポーツが、国内でワークビジネスが好調
- ✓ 価格転嫁と在庫水準の適正化が進み、売上総利益率が改善

売上高
利益

過去最高

売上高

608億円

前期比 +6.3%

過去最高

営業利益

65億円

前期比 +21.6%

過去最高

経常利益

74億円

前期比 +16.9%

過去最高

四半期純利益

51億円

前期比 +10.0%

利益率

売上総利益率

41.5%

前期比 +1.5ポイント

過去最高

営業利益率

10.7%

前期比 +1.3ポイント

過去最高

経常利益率

12.2%

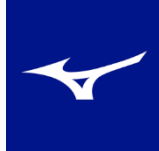
前期比 +1.1ポイント

過去最高

四半期純利益率

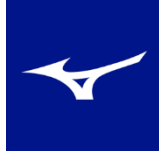
8.5%

前期比 +0.3ポイント

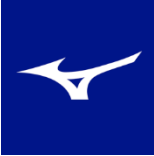


(億円)	FY23.1Q	FY24.1Q	増減額	増減(%)	業績予想	進捗(%)
売上高	572	608	36	6.3	2,500	24.3
売上総利益	229	252	23	10.2		
売上総利益率	40.0%	41.5%	+1.5pt			
人件費	70	72	2	3.1		
広告宣伝費	29	31	2	6.2		
販管費	176	187	11	6.7		
販管費率	30.7%	30.8%	+0.1pt			
営業利益	53	65	12	21.6	190	34.2
営業利益率	9.4%	10.7%	+1.3pt			
経常利益	63	74	11	16.9	205	36.1
経常利益率	11.1%	12.2%	+1.1pt			
四半期純利益	47	51	4	10.0	150	34.2
四半期純利益率	8.2%	8.5%	+0.3pt			
為替レート	USD	133.26円	147.86円			
	GBP	172.46円	197.80円			
	EUR(欧州支店)	150.35円	168.36円			
	EUR(子会社)	143.34円	160.89円			

※人件費の項目は前年度までは給与手当・賞与のみの開示をしていましたが、本年度より福利厚生費等を含んだ人件費全体の開示へと変更しております

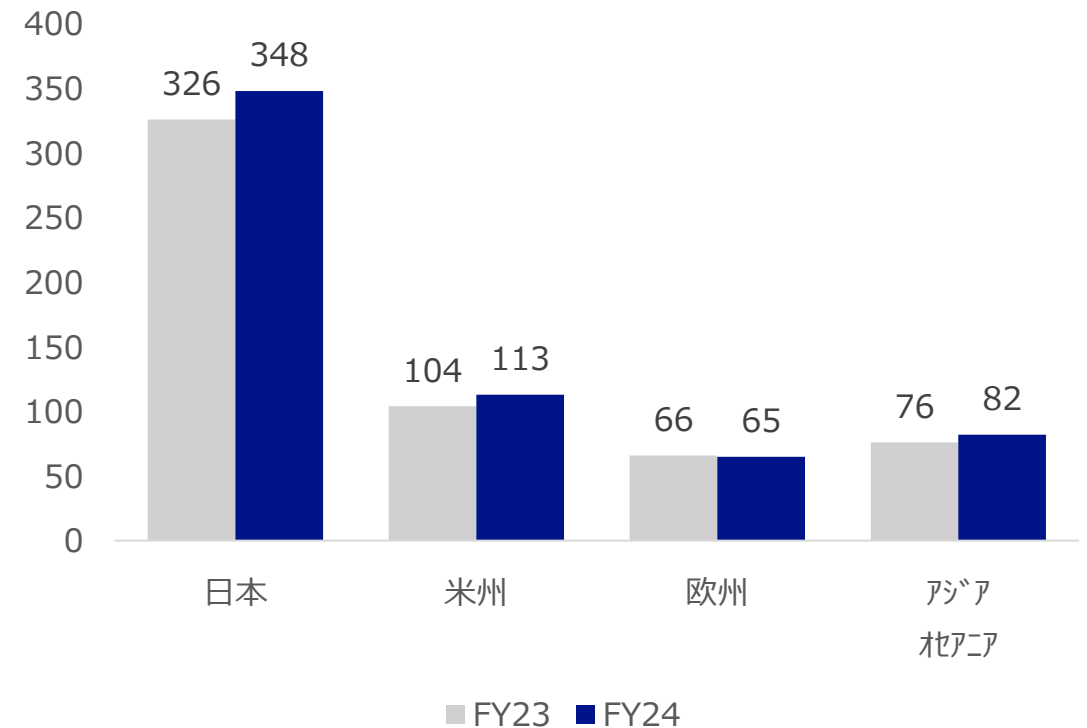


(億円)	FY23.1Q	FY23.4Q	FY24.1Q	対FY23.1Q 増減	対FY23.1Q増 減(%)	対FY23.4Q 増減	対FY23.4Q増 減(%)
資産合計	1,939	2,062	2,055	116	6.0	△7	△0.3
現金及び預金	206	320	342	136	66.2	22	7.0
受取手形及び売掛金	454	488	469	15	3.5	△19	△3.8
在庫	549	524	499	△50	△9.2	△25	△4.8
有形・無形固定資産	449	436	436	△13	△3.1	△1	△0.1
投資有価証券	77	95	102	25	32.5	7	7.0
繰延税金資産	17	17	18	1	8.0	1	8.0
負債合計	641	641	574	△67	△10.5	△67	△10.5
短期有利子負債	80	11	30	△50	△62.9	19	173.5
長期有利子負債	100	116	103	3	2.8	△13	△10.9
純資産合計	1,298	1,421	1,481	183	14.1	60	4.2



- ✓ 日本でフットボール、インドア、ワーク、ライフスタイルシューズなどが好調
- ✓ 海外でフットボール、インドア等の競技スポーツ品、ライフスタイルシューズが成長
- ✓ 欧州ではランニングシューズの在庫適正化や粗利益率改善に注力
- ✓ 海外売上比率 24年度1Q 42.8% (23年度1Q 43.0%)

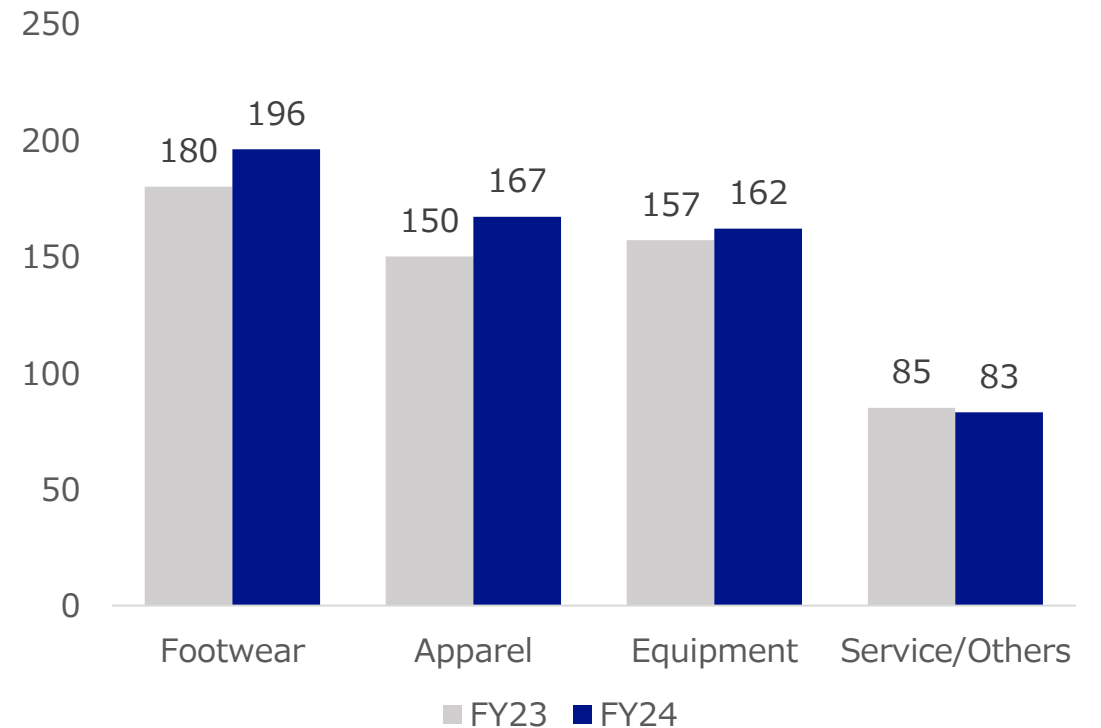
(億円)	FY23.1Q	FY24.1Q	増減	増減率 (%)
日本	326	348	22	6.9
米州	104	113	9	8.1
欧州	66	65	△1	△2.0
アジア・オセアニア	76	82	6	8.5
計	572	608	36	6.3





- ✓ フットボールシューズ、ライフスタイルシューズ等が成長
- ✓ チームスポーツ等でアパレルが伸長
- ✓ ゴルフ品が最大マーケットの北米で売上規模を維持

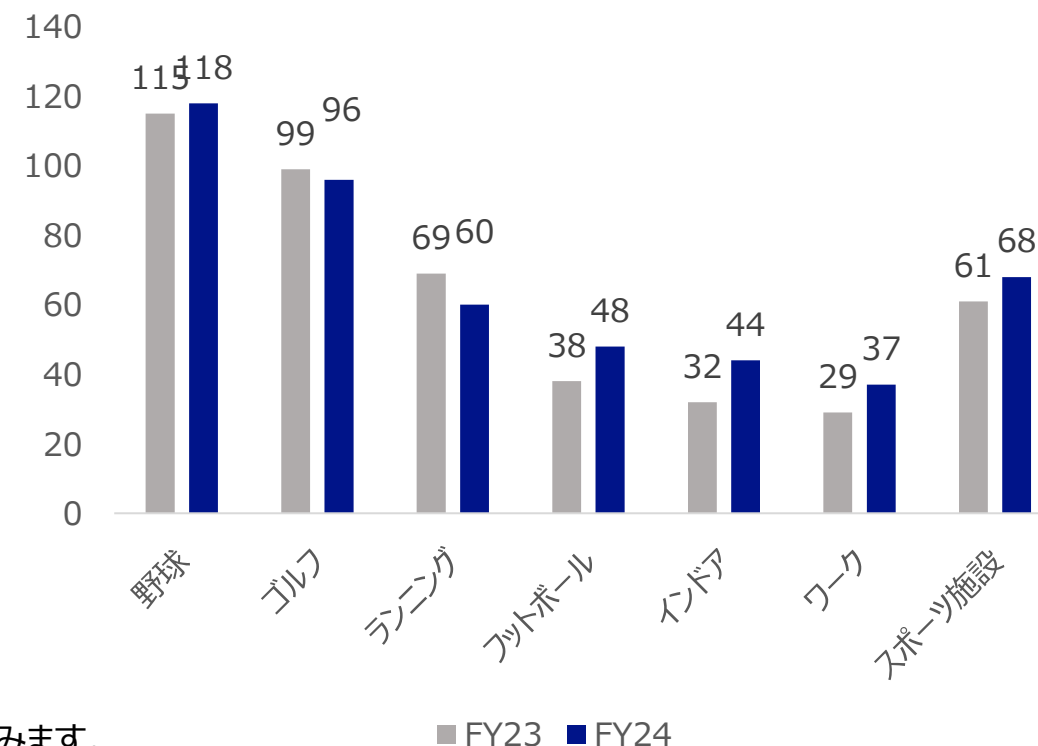
(億円)	FY23.1Q	FY24.1Q	増減	増減率 (%)
Footwear	180	196	16	8.4
Apparel	150	167	17	11.7
Equipment	157	162	5	3.4
Service/Others	85	83	△2	△2.2
計	572	608	36	6.3



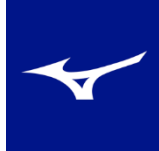


- ✓ フットボール、インドアなどの競技スポーツ品が好調
- ✓ ランニングは在庫適正化、収益性改善への取り組みを実施中
- ✓ 非スポーツ分野のワークが順調に成長

(億円)	FY23.1Q	FY24.1Q	増減	増減率 (%)
野球/ソフト	115	118	3	2.3
ゴルフ	99	96	△3	△2.5
ランニング	69	60	△9	△12.4
フットボール	38	48	10	25.1
インドア *1	32	44	12	36.0
ワーク	29	37	8	24.3
スポーツ施設	61	68	7	11.4

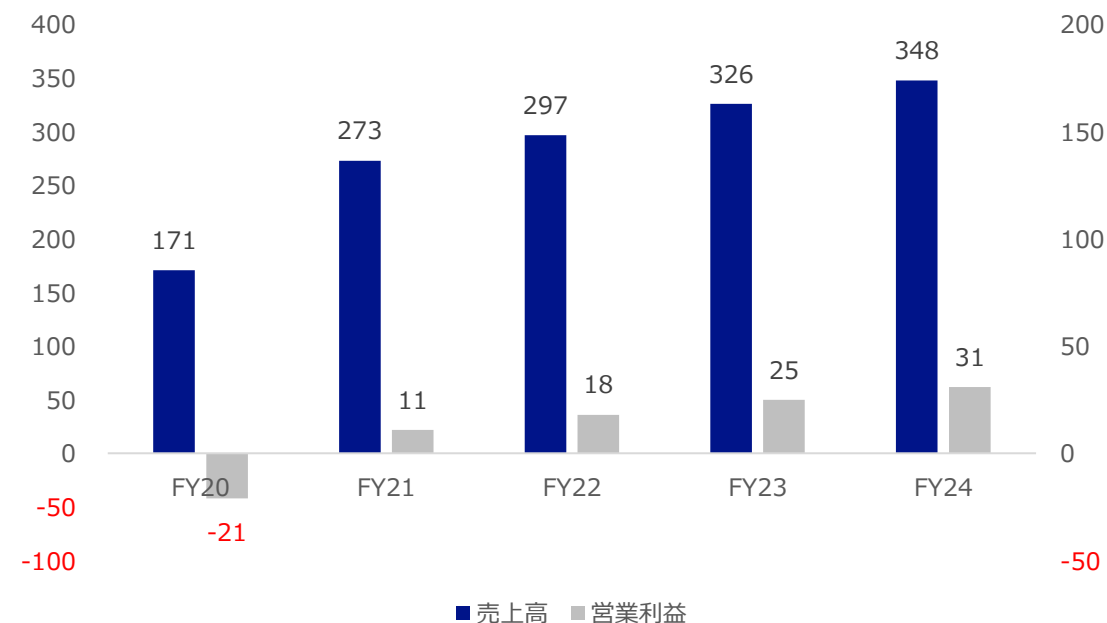


*1 インドアカテゴリーには、バレーボール、バドミントン、卓球、バスケットボール等を含みます。



- ✓ 売上、営業利益が過去最高
- ✓ バレーボール、ラケットスポーツ等の競技スポーツ品が好調
- ✓ フットボール品の売上が引き続き高水準
- ✓ 非スポーツ分野のワークやライフスタイルシューズが順調に成長

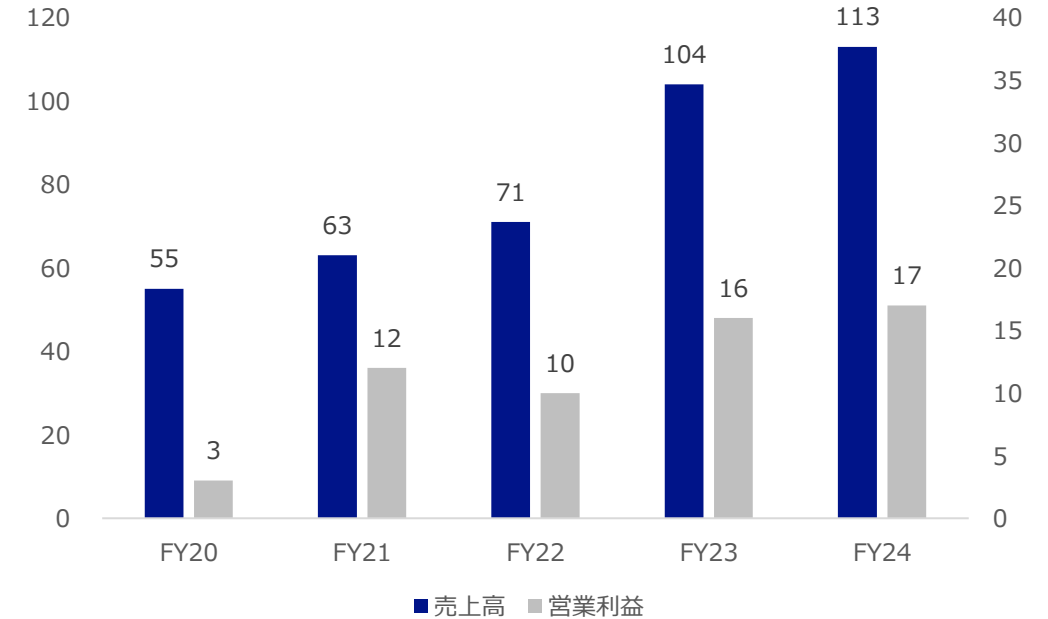
(億円)	FY23.1Q	FY24.1Q	増減	増減率 (%)
Footwear	77	84	7	9.2
Apparel	110	124	14	13.0
Equipment	54	57	3	5.5
Service/Others	84	82	△2	△2.3
計	326	348	22	6.9

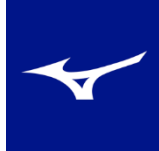




- ✓ 売上、営業利益が過去最高
- ✓ バレーボール等競技スポーツ品の売上が拡大
- ✓ ゴルフ品の販売が高水準を維持

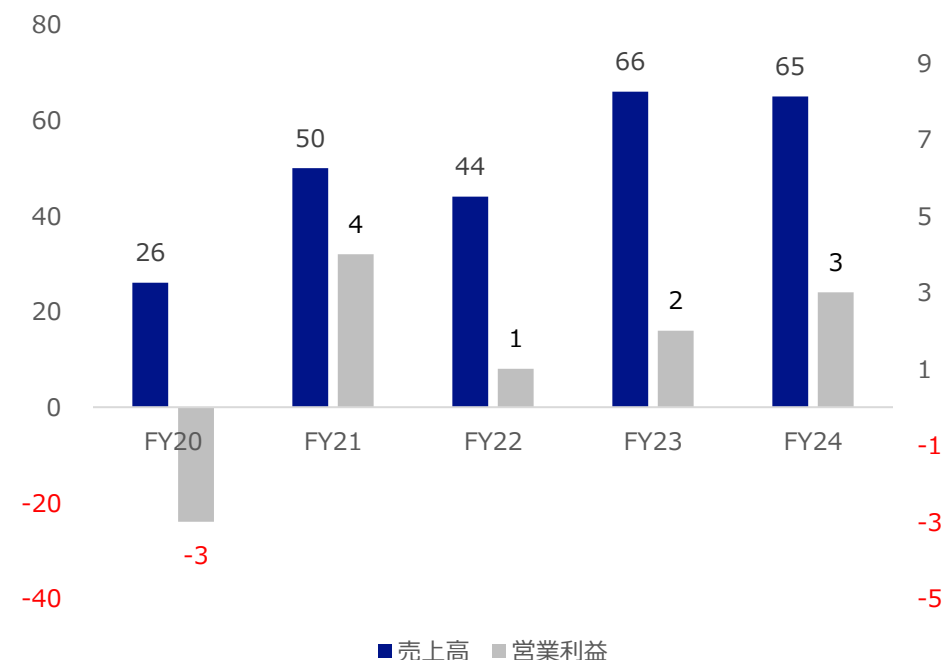
(億円)	FY23.1Q	FY24.1Q	増減	増減率 (%)
Footwear	24	26	2	8.4
Apparel	16	16	0	5.6
Equipment	65	71	6	8.6
Service/Others	-	-	-	-
計	104	113	9	8.1

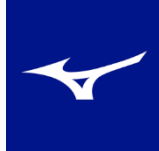




- ✓ 減収ながら売上総利益率が改善し増益
- ✓ フットボールやインドアスポーツが好調
- ✓ ライフスタイルシューズの販売が伸長
- ✓ ランニングシューズは売上が減少するも収益性が改善

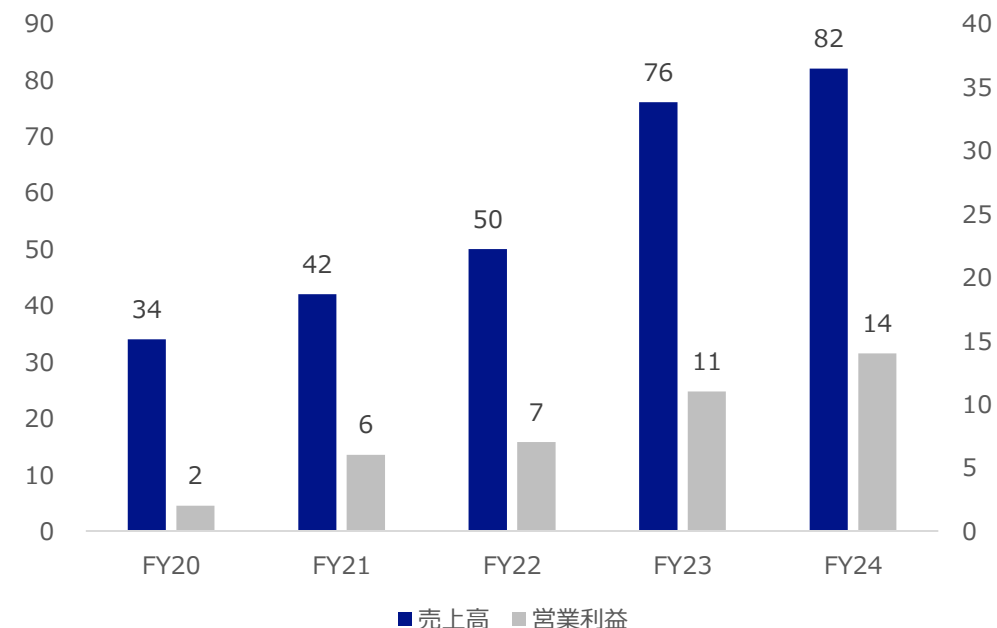
(億円)	FY23.1Q	FY24.1Q	増減	増減率 (%)
Footwear	45	43	△2	△3.5
Apparel	10	11	1	2.5
Equipment	11	11	△0	△0.4
Service/Others	-	-	-	-
計	66	65	△1	△2.0

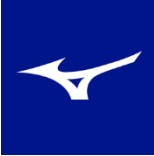




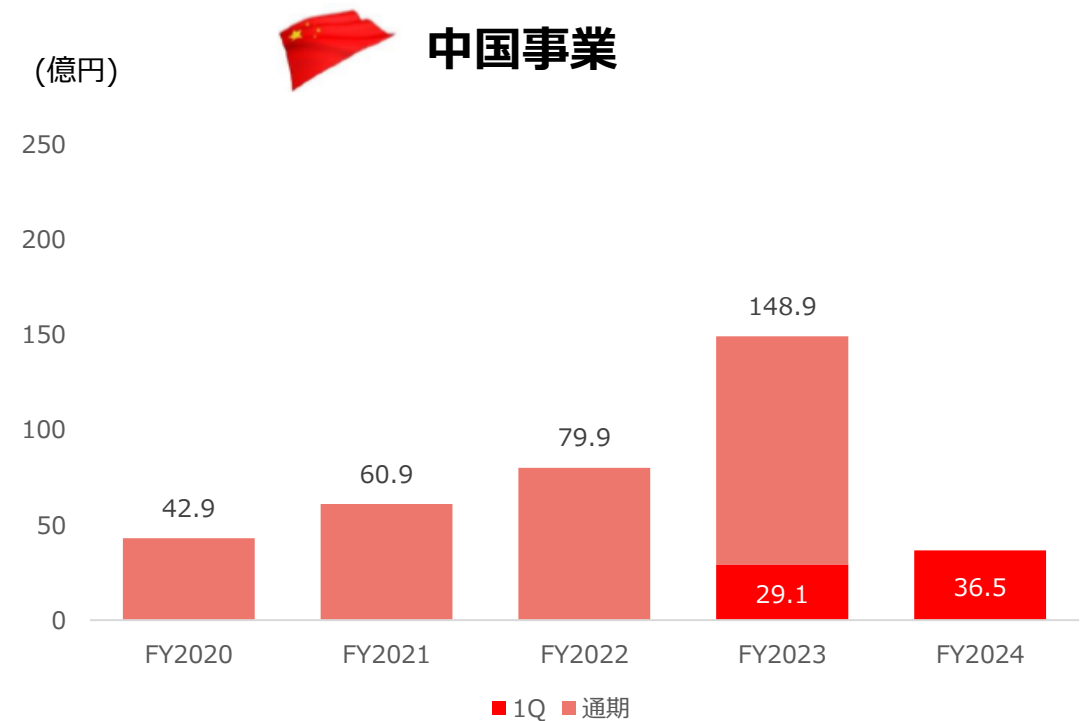
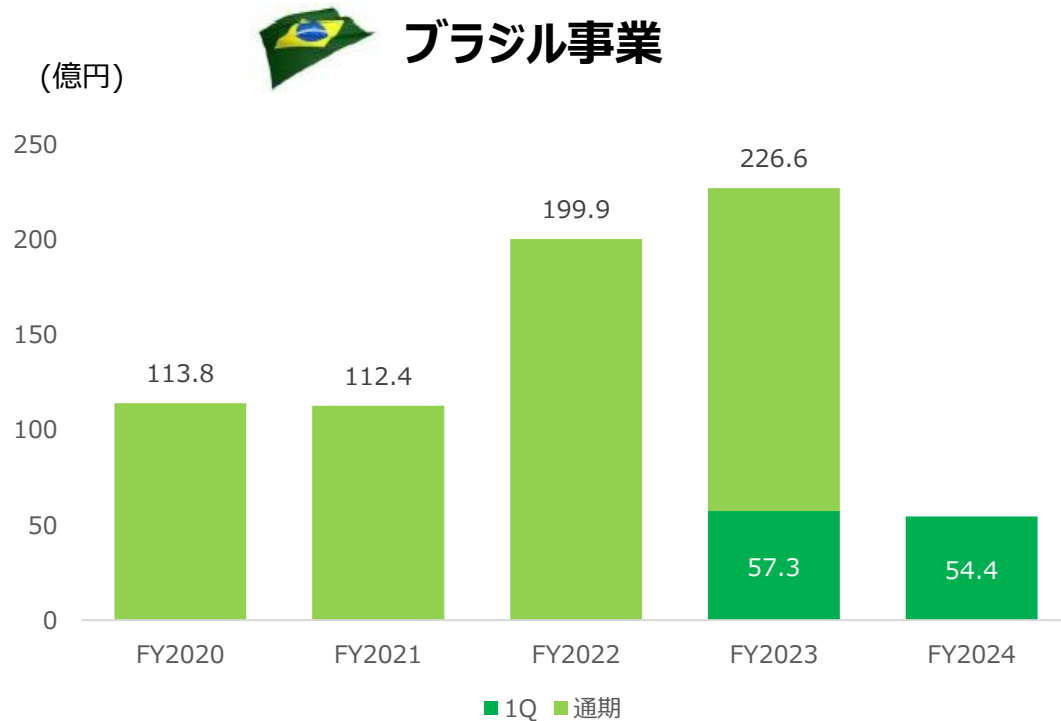
- ✓ 売上、営業利益が過去最高
- ✓ 韓国、東南アジアでフットボールが好調
- ✓ バドミントン等のラケットスポーツやバレーボール等、インドアスポーツ品の販売が拡大
- ✓ ライフスタイルシューズの販売が増加

(億円)	FY23.1Q	FY24.1Q	増減	増減率 (%)
Footwear	35	42	7	22.0
Apparel	14	16	2	15.1
Equipment	27	23	△4	△12.2
Service/Others	1	1	0	1.7
計	76	82	6	8.5





- ✓ ブラジル、中国の両国は、市場のニーズにより早く的確に応えるため
現地有力企業へ販売権を付与しロイヤリティを得ている
- ✓ ブラジルではフットウェアを中心に事業を展開
- ✓ 中国では、2019年に商品カテゴリを絞って現地企業へ販売権を付与し順調に成長





- ✓ グローバルでの注力カテゴリーであるフットボールシューズとライフスタイルシューズが順調に成長
- ✓ フットボールは国内での高水準な売上加え、欧州、東南アジアを中心に海外でも二桁成長
- ✓ ライフスタイルシューズが国内、欧州、アジア・オセアニアを中心に成長

